

18歳意識調査 「第74回 -総理大臣交代-」 報告書

日本財団 2025年11月21日

目次

	内容	ページ
	調査概要	3
	初の女性総理大臣誕生に対する印象	5
	今回の政権交代に対する印象	6
	自民党と公明党の連立政権解消に対する印象	8
	自民党と日本維新の会の連立政権樹立に伴う自身の生活への影響	9
	高市総理へ期待するもの	10
	注力してほしいテーマ	12
	高市総理大臣就任後の政治に対する見方	13
	日本の変革に関する高市総理への期待感	14
	これからの日本で生きること	15
	政治を安定させるために必要なこと	16
	これからの日本が目指すべき国づくり	17

第74回18歳意識調査「総理大臣交代」 調査概要

調査対象

全国の17歳～19歳男女

回答数

1,000

※性年齢別の人口比率に合わせ、下記の通り割り付けを実施。

	17歳	18歳	19歳	計
男	169	169	175	513
女	160	161	166	487
計	329	330	341	1,000

実施期間

2025年 11月7日（金）～ 11月10日(月)

調査手法

インターネット調査

注記1：回答者がインターネット利用者に限られるなど、回答者に何らかの偏りが生じる可能性があり、必ずしも日本全体の17～19歳男女に妥当するものではない。

注記2：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

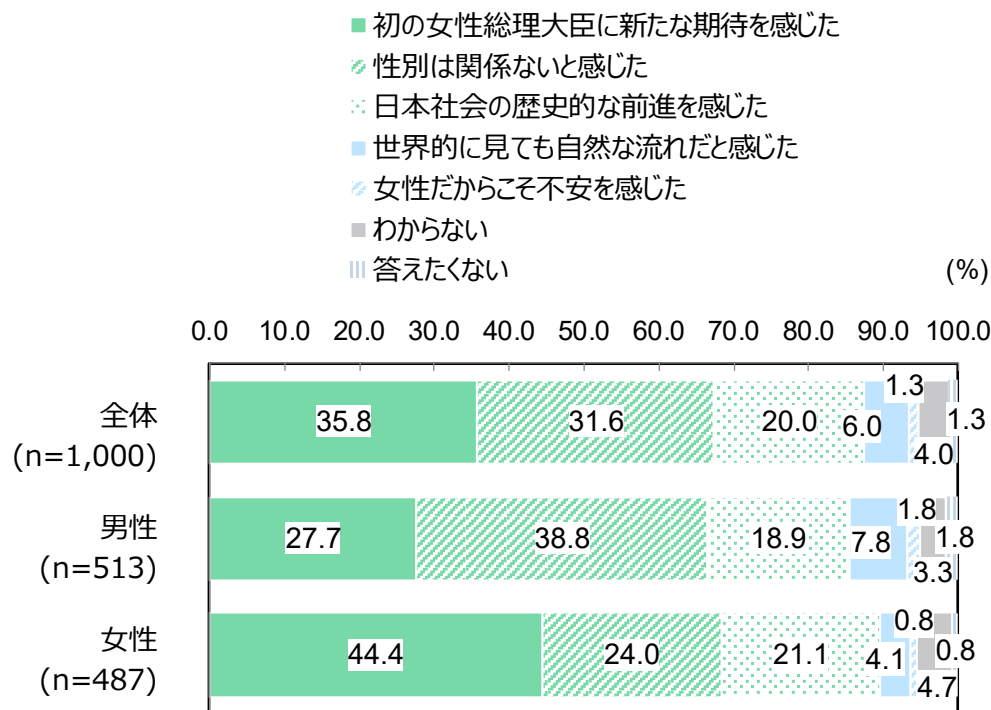
提示文章

2025年7月の参議院選挙での与党大敗を機に、いわゆる「石破おろし」と呼ばれる動きが自由民主党（以降、自民党）内やマスコミで強まり、同年9月に石破茂氏は内閣総理大臣（以降、総理大臣）辞任の意向を表明しました。その後、自民党総裁選挙を経て高市早苗氏が新たに自民党総裁に選出され、10月21日に開催された首相指名選挙において、第104代総理大臣に任命されました。また、同月、長年、自民党と連立を組んできた公明党が離脱し、新たに自民党と日本維新の会が連立政権を発足するなど大きな変化が起きています。このような背景から、憲政史上初の今回の女性総理大臣誕生や新政権に対する国民の意識を把握するため本調査を実施しています。

初の女性総理大臣誕生に対する印象

40%強の女性が「初の女性総理大臣に新たな期待を感じた」と回答し、男性よりも16.7pt多かった。男性では「性別は関係ないと感じた」が最も多く40%弱が選択した。

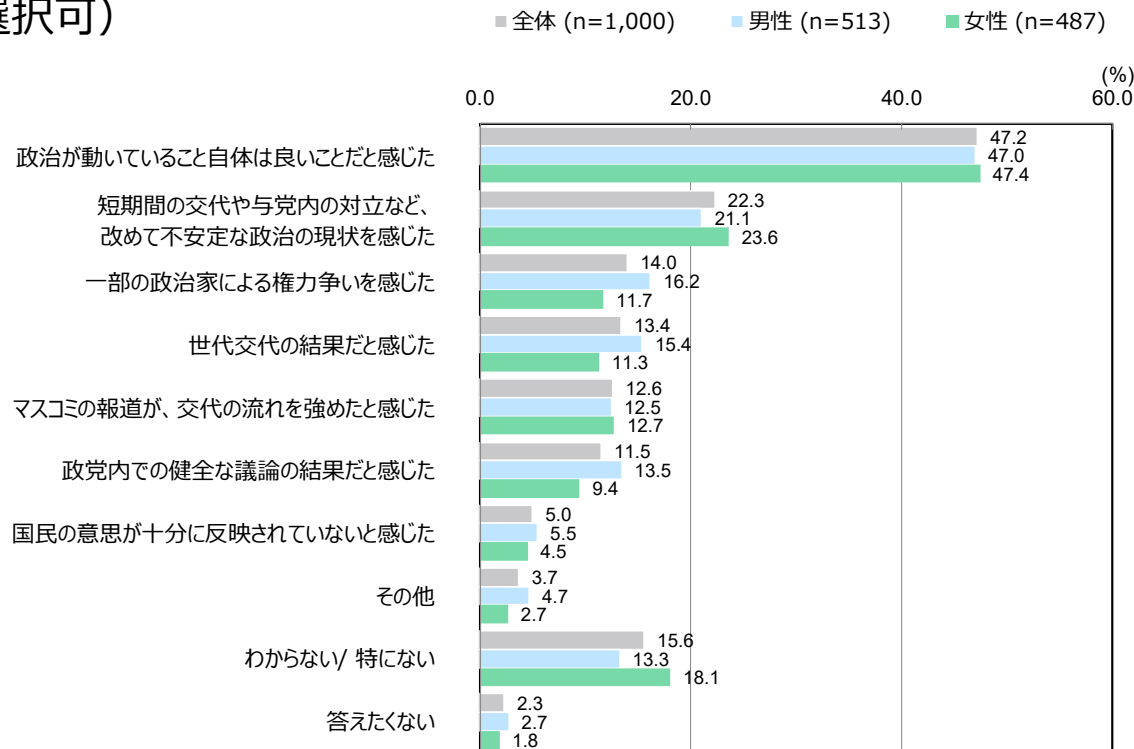
質問2：日本で初めて女性の総理大臣が誕生したことについて、あなたの印象に最も近いものを選んでください。（単一回答）



今回の政権交代に対する印象

「政権交代の印象」について、「政治が動いていること自体は良いことだと感じた」が最も多く全体の50%弱が選択。「短期間の交代や与党内の対立など、改めて不安定な政治の現状を感じた」が次に多く全体の20%強が選択。3位は男性が「一部の政治家による権力争いを感じた」、女性は「わからない／特にない」であった。

質問3：今回の政権交代について、あなたの印象に近いものを2つまで選んでください。（2つまで選択可）



今回の政権交代に対する印象

(続き)

質問3：今回の政権交代について、あなたの印象に近いものを2つまで選んでください。(2つまで選択可)

「その他」の自由記述

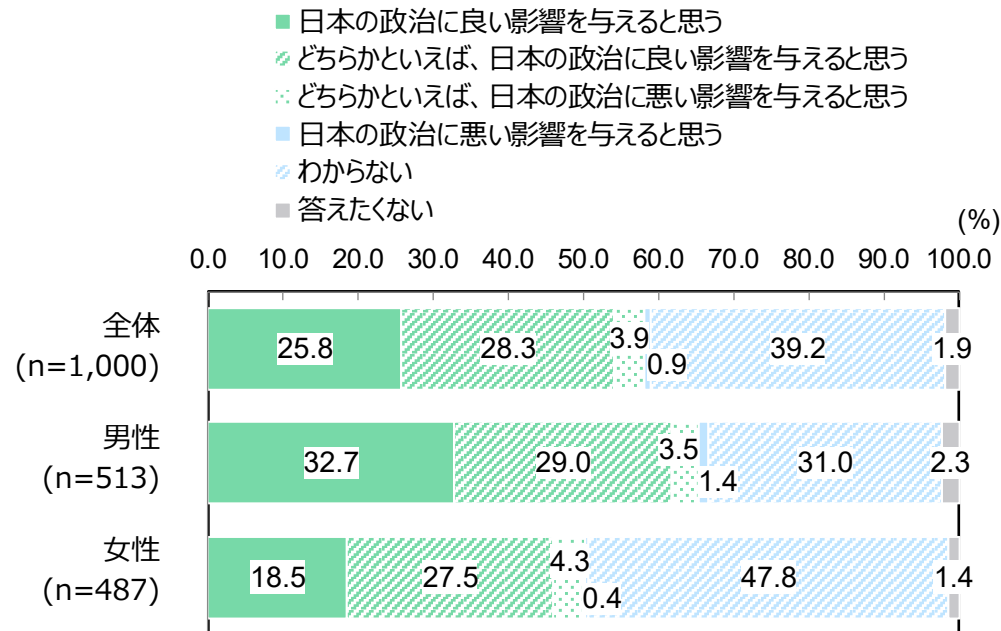
- 石破さんは結構批判を食らってたから、これ以上日本の景気が悪くなる前に交代して良かったのではないかと思った
- 政党内で総裁が変わって総理大臣が変わったところで、その人によって政策などが違うので直結して国民の意思が反映されていると言っていいのかわからない。
- ゆうてなんもかわらん
- 石破前首相の時に指摘された部分を特に意識して交代させていった印象がある
- 国民の意見が反映されていると感じた
- そもそも政権交代というものではない
- 実力
- 石破政権のままでも良かった
- 公明党は単純な高市さんに対するの好き嫌いで連立を解消しているように感じた
- 頭悪い人多すぎ
- マスコミによる偏向報道
- 政治に無責任な国民の圧力を感じた
- 国会議員と国民の意見が違うと感じた
- やっとまともな人がなってくれたと希望を感じた
- なるべくしてなったと思う
- 日本のことを考えてくれる人が総理になってるんじゃないかなと思う
- 選挙で負けていたのに政権交代するのが遅いかなと感じた
- マスコミによる偏向報道が当たり前だった時代からインターネットの普及により、本当に正しい情報がわかるようになってきたことや、今までの政治への不満と外国人問題、実質賃金などを考えた上での日本人の生活苦を抜け出したいという考えで、40代くらいまでの有権者が危機意識を持って投票に行った結果、参政党が掲げた日本人ファーストや国民民主の178万への壁の後退といった本当に必要なことがやっと政治に反映されるようになったから
- 一般市民の意見を取り入れられているのか、その行動がいかに関国のためになるのか、そういった点を踏まえて考えているのか不安
- SNSでの動きが政権交代を加速させた
- 岸田や石破より断然マシだと感じた
- 自民党が政権を握る為に全く政策が違っていた政党とまた連立することになり、政策ではなく、政権を守るためにそのような行動を取るのはいくはないと思う。
- 自民党が好きじゃない
- 交代した当時は政党が同じだから状況は大きく変わらないだろうと思ったが、実際には状況が変わった気がするので今は期待している

自民党と公明党の連立政権解消に対する印象

「自民党と公明党の連立政権解消」について、全体の50%強が「日本の政治に良い影響を与えると思う」（※）と回答し、男性では60%強となった。女性の同項目の回答は50%弱にとどまり、男女差は15.7pt。また、「わからない」の回答は女性で50%弱に達し、男女差は16.8ptとなった。

※「日本の政治に良い影響を与えると思う」、「どちらかといえば、日本の政治に良い影響を与えると思う」の合計。

質問4：自民党と公明党の連立政権の解消について、どのように感じましたか。（単一回答）

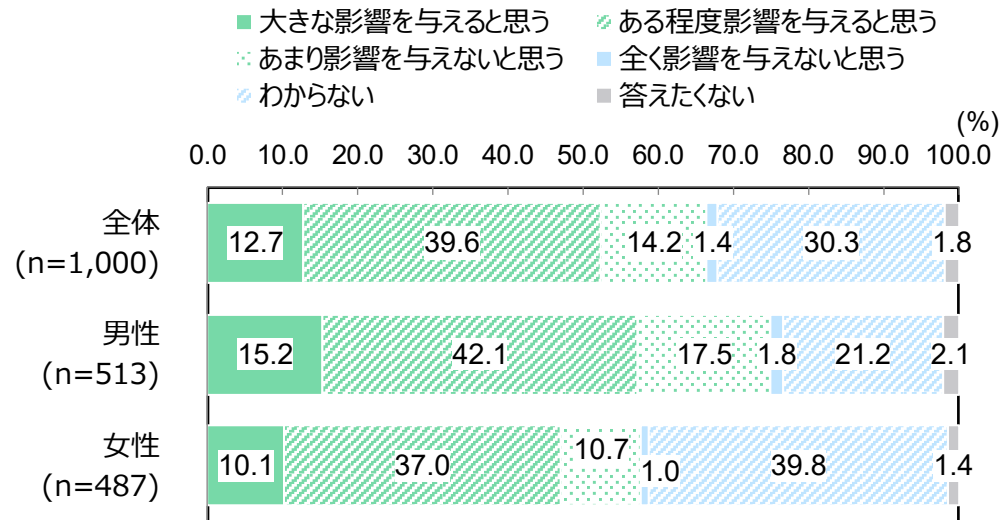


自民党と日本維新の会の連立政権樹立に伴う 自身の生活への影響

「自民党と日本維新の会の連立政権樹立に伴う自身の生活への影響」について、全体の50%強が「影響を与えると思う」（※）と回答。男性の20%強、女性の約40%が「わからない」と回答し、男女差は18.6ptとなった。

※「大きな影響を与えると思う」、「ある程度影響を与えると思う」の合計。

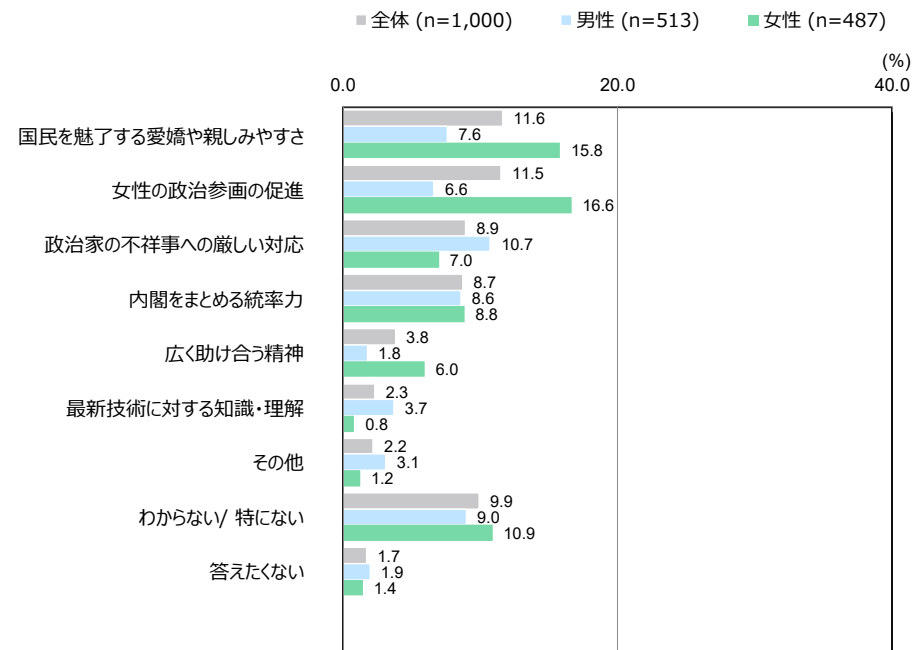
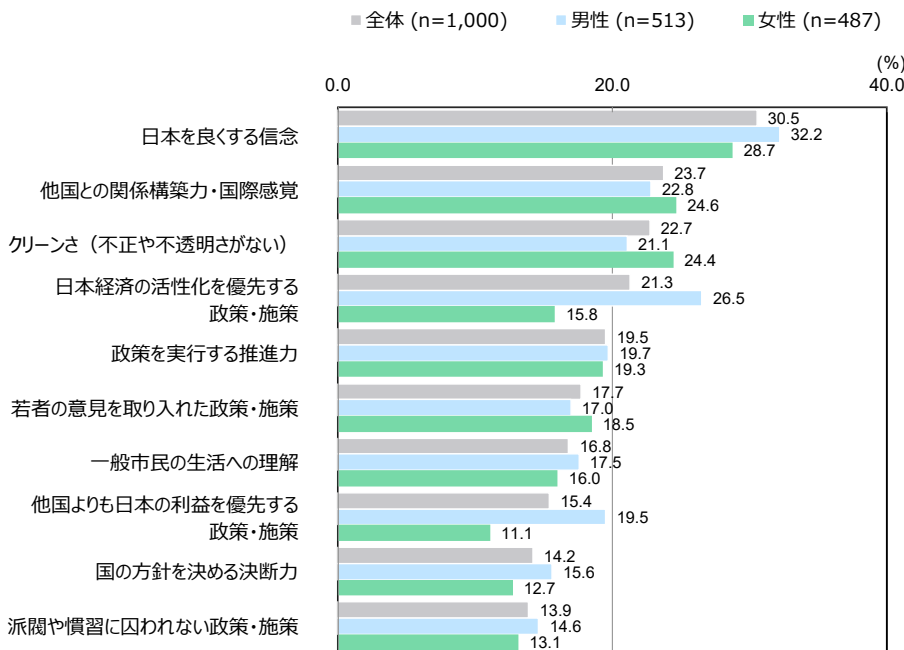
質問5：自民党と日本維新の会の連立政権の樹立は、あなたの生活にどの程度影響を与えますか。（単一回答）



高市総理へ期待するもの

「高市総理への期待するもの」について、男女ともに「日本を良くする信念」が最も多く30%前後が選択。2位、3位は、男性が「日本経済の活性化を優先する政策・施策」「他国との関係構築力・国際感覚」、女性は「他国との関係構築力・国際感覚」「グリーンさ（不正や不透明さがない）」であった。

質問6：あなたが、高市早苗総理大臣に期待するものを3つまで教えてください。（3つまで選択可）



高市総理へ期待するもの

(続き)

質問6：あなたが、高市早苗総理大臣に期待するものを3つまで教えてください。（3つまで選択可）

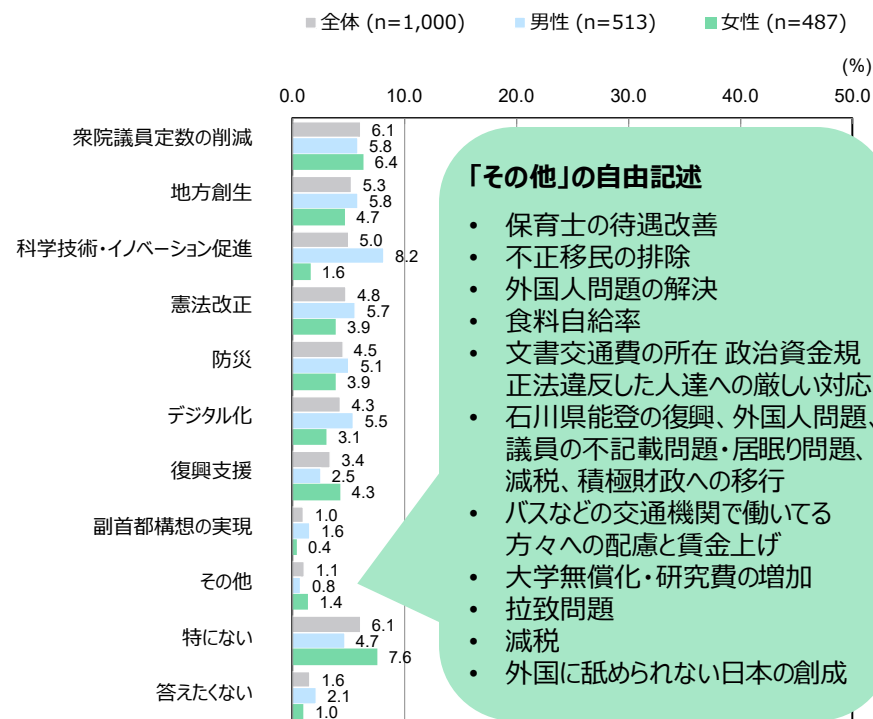
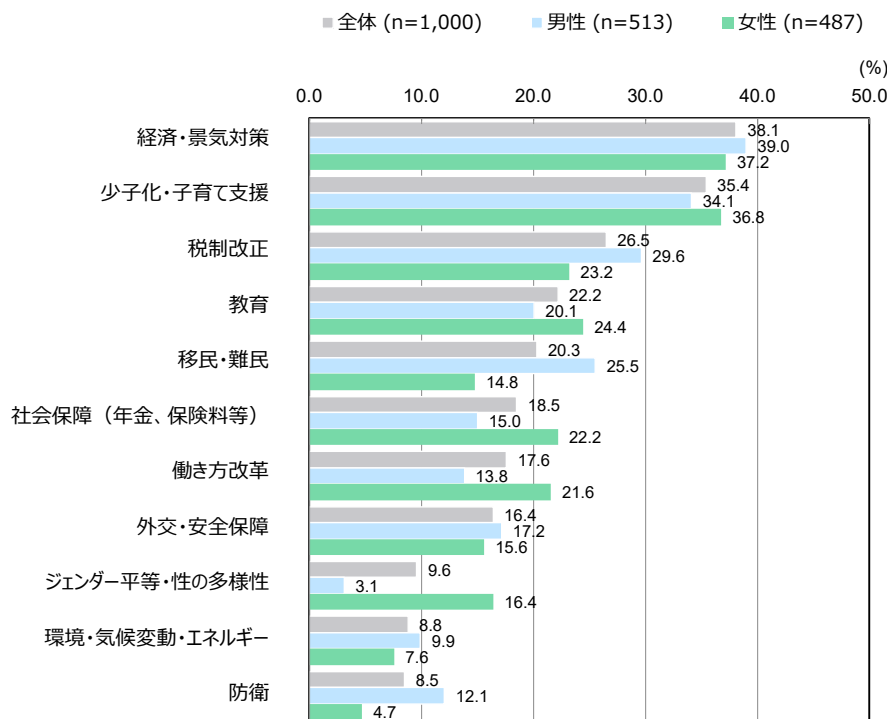
「その他」の自由記述

- 他国にかなりゴマを擦っている
- 物価高対策
- 思いやりなどの日本特有の良さを残せるかどうか
- 子育て世代の支援
- 議会中に寝てる議員の追放
- 大学費の無償化・留学費の支援 裏金の処分と国民への説明
- 自動車関連の税金の減税又は廃止
- 将来のために国債をこれ以上増やさないようにする政策の発案と実現
- 外国人に対してもう少し厳しく取り締まってもいいと思う
- 働き方改革
- 何も期待できないし、むしろ将来への不安が強まった
- 老人を辞めさせてくれそう
- 国家安全保障の強化
- 日本で作られた技術や物を他国から守る力
- あまり期待していない。結果で見せてほしい
- 防衛
- 力強さ
- 日本に害なす外国人の強制送還、財務省の解体または積極財政への移行、年収の壁の後退
- 世界平和、環境問題、犯罪者には更に厳しい罰

注力してほしいテーマ

「注力してほしいテーマ」について、男女ともに「経済・景気対策」「少子化・子育て支援」の回答が上位2位を占めた。3位は男性が「税制改正」、女性は「教育」であった。

質問7：これからの日本の政治で、特に力を入れて取り組んでほしいテーマを3つまで教えてください。（3つまで選択可）



「その他」の自由記述

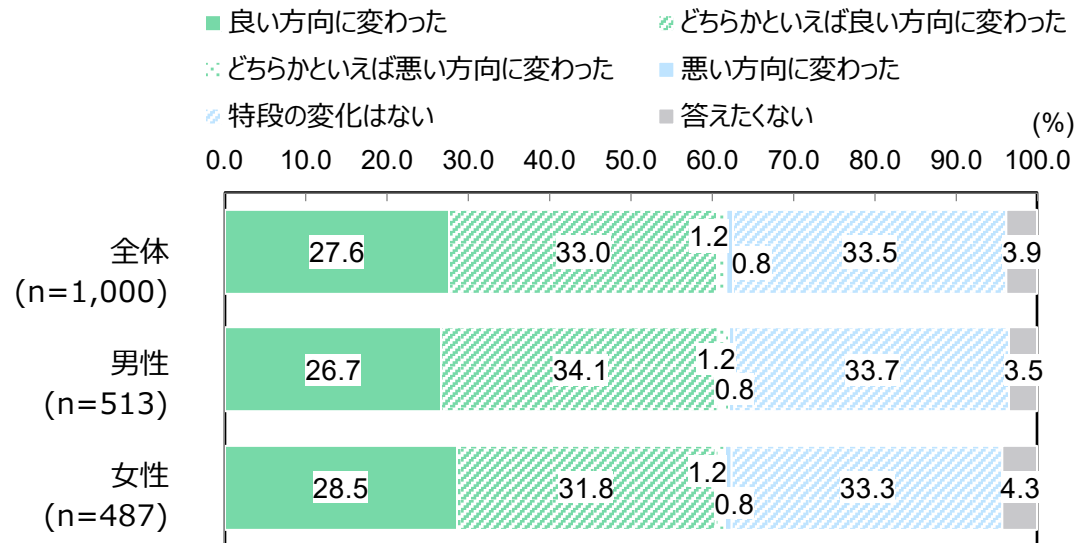
- ・ 保育士の待遇改善
- ・ 不正移民の排除
- ・ 外国人問題の解決
- ・ 食料自給率
- ・ 文書交通費の所在 政治資金規正法違反した人達への厳しい対応
- ・ 石川県能登の復興、外国人問題、議員の不記載問題・居眠り問題、減税、積極財政への移行
- ・ バスなどの交通機関で働いてる方々への配慮と賃金上げ
- ・ 大学無償化・研究費の増加
- ・ 拉致問題
- ・ 減税
- ・ 外国に舐められない日本の創成

高市総理大臣就任後の政治に対する見方

「高市総理大臣就任後の政治に対する見方」について、全体の約60%が「良い方向に変わった」（※）、30%強が「特段の変化はない」と回答した。

※「良い方向に変わった」、「どちらかといえば良い方向に変わった」の合計。

質問8：高市氏が総理大臣になってから約3週間が経ちました。政治に対する見方に変化はありましたか。（単一回答）



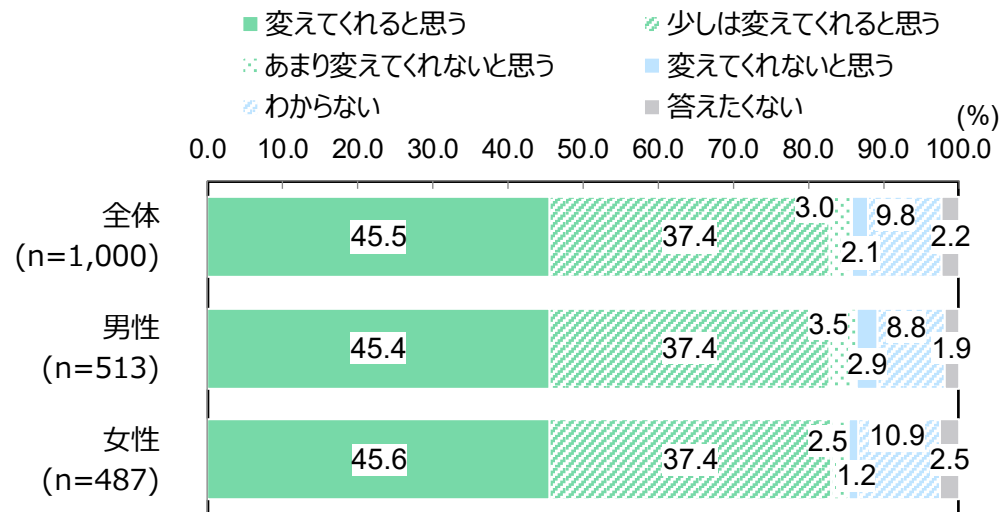
日本の変革に関する高市総理への期待感

「日本の変革に関する高市総理への期待感」について、全体の80%強が「変えてくれると思う」（※1）と回答。「変えてくれないと思う」（※2）の回答は全体で約5%であった。

※1 「変えてくれると思う」、「少しは変えてくれると思う」の合計。

※2 「変えてくれないと思う」、「あまり変えてくれないと思う」の合計。

質問9：総理大臣就任からこれまでの高市氏の動きを見て、高市氏は日本を変えてくれると思いますか。（単一回答）

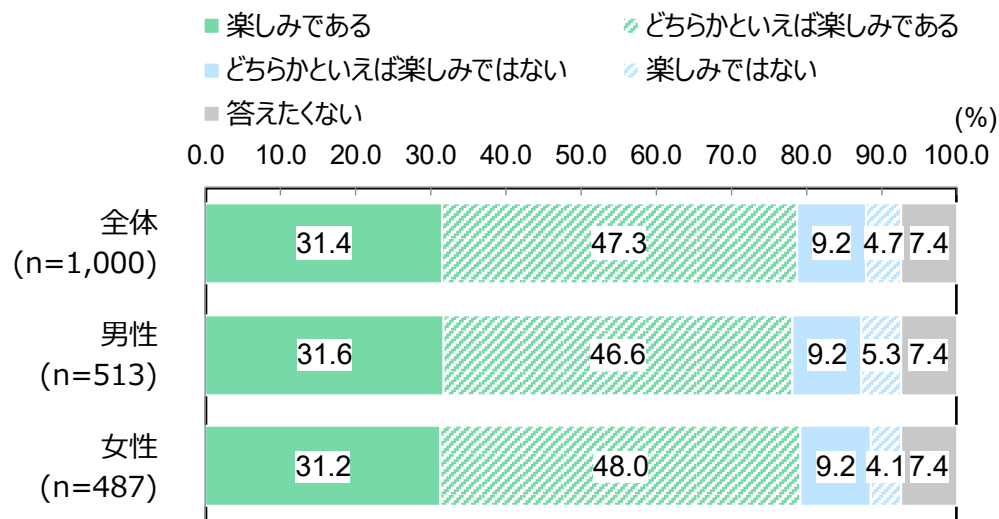


これからの日本で生きること

「これからの日本で生きること」について、全体の80%弱が「楽しみである」（※）と回答。

※「楽しみである」、「どちらかといえば楽しみである」の合計。

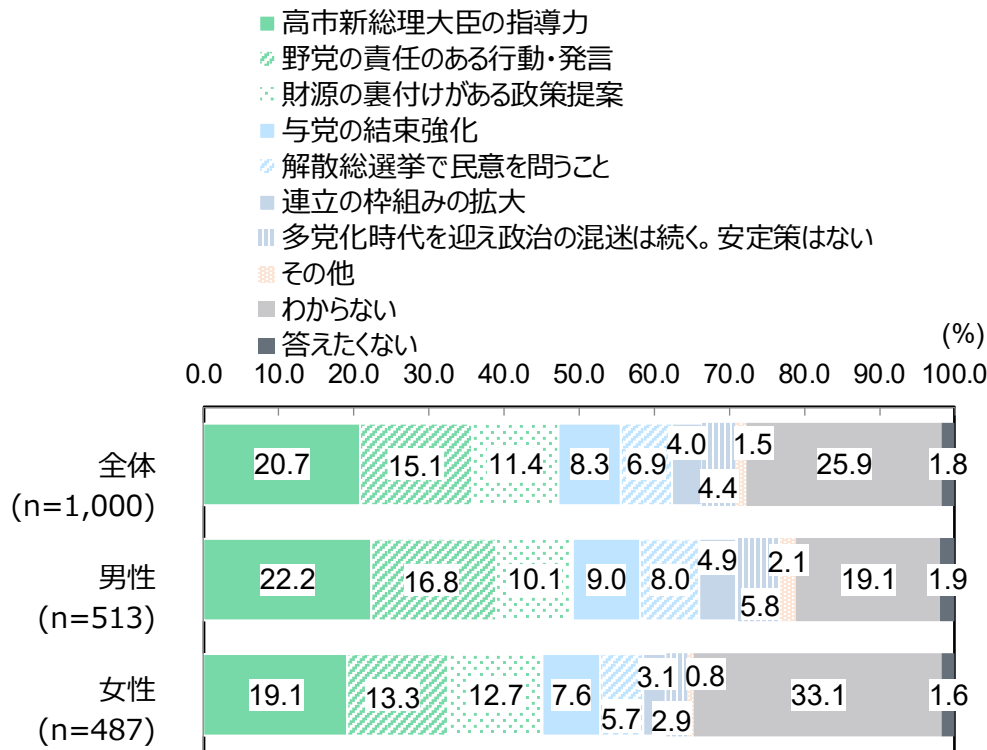
質問10：あなたは「これからの日本で生きるのが楽しみだ」と思いますか。（単一回答）



政治を安定させるために必要なこと

「政治を安定させるために必要なこと」として、全体の約20%が「高市新総理大臣の指導力」と回答。「わからない」の回答も多く、男性では約20%、女性では30%強に上った。

質問11：自民党、日本維新の会の連立政権ができたとはいえ衆参両院とも過半数に満たない少数与党です。政治を安定させるためには何が最も必要だと考えますか。（単一回答）



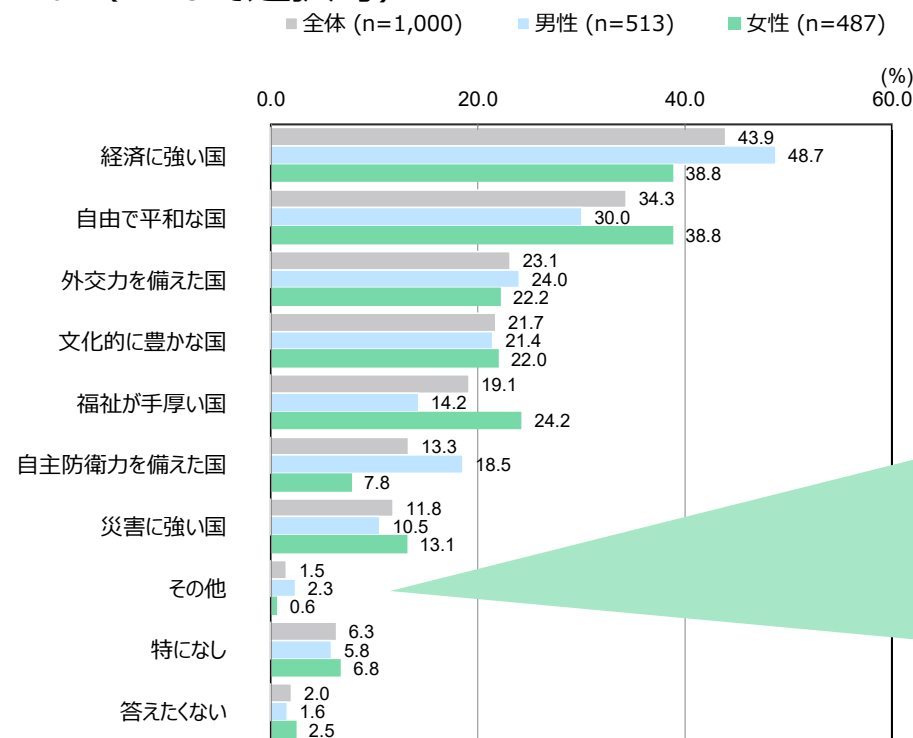
「その他」の自由記述

- おじいちゃんおばあちゃんの政治家を減らす
- 多党化は避けられず、個々の政策について意見の近い党同士で協力して実現・阻止していくこと
- 若者世代の議員をもっと増やして、柔軟な思考が出来るようにすれば政治は安定すると考えます
- 若者の政治を知る機会を増やすこと
- 自民党の信頼を取り戻し政治とカネの問題を解消した上で公明党と連立を組む
- 国民の信頼回復
- 他党の不正の現状も知らせる
- 政教分離に基づいた公正な政治
- SNSでの言論統制
- 必要な政策において他党と協力する事
- 日本人ファーストな政治を執り行い、一区切りできたタイミングで解散総選挙を行う。維新との連立も解消して、参政党と組み、より日本をいい方向にする
- 野党が結束して国民の意見を取り入れた政策案を出す
- 与党の野党の提案に対する適切な対応

これからの日本が目指すべき国づくり

「これからの日本が目指すべき国づくり」について、男性では「経済に強い国」が最も多く50%弱が選択。女性では「経済に強い国」「自由で平和な国」が同率1位で40%弱が選択した。

質問12：これからの日本はどのような国づくりを目指すべきだと思いますか。2つまで教えてください。（2つまで選択可）



「その他」の自由記述

- 車好きが多い国
- 他国を入れるのではなく日本人を大切にしたい
- 自国を尊重する国
- 経済、外交に強く日本の文化をみんなが心から尊敬できるような国づくりを目指して欲しい
- 将来性がある国
- 食料自給ができる国
- 全て
- 教育や研究に力を入れている国
- 議員という立場である以上自分が国のため国民のために働くことになるのは分かりきっているので、自分優先とか自分の利益になることを優先しないのは前提で皆が同じ方向を向いてある程度独立することができる国
- 教育に強い国
- 日本をより住みやすく、景気の良い、日本人のための国
- 各国を凌ぐ先端技術国家になり、新たな主要産業で日本経済を支える
- 日本人 ≥ 外国人
- 所得税等を減らし大きな政府から小さい政府へと変え、政府に頼りきりにならずに自立を促す国
- 外国に舐められない国